＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

■■■　**（一社）日本家政学会　家族関係学部会 メールマガジン　第３号　■■■**

**Council on Family Relations, Japan Society of Home Economics**

**2017. 5.12発行**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　発行：家族関係学部会事務局

http://kazokukankeigaku.jp

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

風薫る５月を迎えました。【家族関係学部会　メールマガジン第３号】をお届けいたします。５月27日・28日には、日本家政学会第69回大会が奈良女子大学で開催されます。家族関係学領域の自由報告、ポスター発表も数多く行われる予定です。奈良女子大学で多くの部会の皆さまにお目にかかれますこと楽しみにしております（部会長　佐藤宏子）。

＊＊＊＊＊　**INDEX**　＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

■ 長津美代子先生の日本家政学会賞 受賞について

■ 第37回家族関係学部会セミナーのご案内

■ 韓国家族関係学会（KAFR）2017年秋期大会のゲストスピーカー募集について

■ 学生会員の年会費入金について

■ 事務局からのお知らせとお願い

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

■ **長津美代子先生の日本家政学会賞 受賞について**

部会長　佐藤宏子

５月27日・28日に奈良女子大学で開催される日本家政学会第69回大会において、長津美代子先生が日本家政学会賞を受賞されることになりました。家族関係学部会員の日本家政学会賞受賞は、昭和51年度の岡村益先生、平成３年度の湯沢雍彦先生に続いて三人目です。長津先生は家族関係学部会役員を７期、部会長を2010年10月～2012年10月までお務めになりました。長津先生の長年の研究・教育・学会活動におけるご功績が高く評価されたことは、家族関係学部会にとりましても大きな喜びです。５月27日（土）午後の代議員総会終了後、学会賞授与式および学会賞受賞講演が行われます。ぜひ、多くの部会員の皆さまにご出席いただきたいと思います。

■ **第37回家族関係学セミナーのご案内**

セミナー実行委員長　杉井潤子

第37回家族関係学セミナーは、京都市内の観光地である嵯峨嵐山で開催します。秋の京都は多くの観光客が訪れ、ホテルが取りにくく、価格も高騰していることから、このたび研修センター【総定員数96名】を全館貸し切り、新しい取り組みとして「一泊二食付きの合宿形式のセミナー」を計画しました。シンポジウムも魅力ある企画を検討中です。

年に一回のセミナーの機会を積極的に活用し、会員の皆さまの交流がますます進むことを願っております。奮ってご参加ください。

セミナー実行委員会は、委員長の杉井潤子（京都教育大学）のほか、青木加奈子委員（京都ノートルダム女子大学）、李璟媛委員（岡山大学）、磯部香委員（奈良女子大学）、橋本有理子委員（関西福祉科学大学）松岡悦子委員（奈良女子大学）、山下美紀委員（ノートルダム清心女子大学）<50音順>の、７名で構成しました。

❀＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋❀

日　程：2017年10月21日（土）～22日（日）

会　場：ホテルビナリオ嵯峨嵐山（社会福祉法人全国手話研修センター「コミュニティ嵯峨野」）　京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3-4　　<http://hotel-binario.jp/>

アクセス：京都駅からJR山陰線普通15分・快速12分で「嵯峨嵐山」駅下車徒歩1分

❀＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋❀

なお、今後のスケジュールですが、6月発行の「2017年度 第1号 家族関係学部会ニューズレター」でセミナー参加募集をします。7月末締め切りで自由報告の募集をおこない、8月末締め切りで参加受付をします（参加費および一泊二食の宿泊費をまとめて納付）。

■**韓国家族関係学会（KAFR）2017年秋期大会のゲストスピーカー募集について**

日韓学術交流担当　黒川衣代

●2006年に始まった日本家政学会家族関係学部会（JCFR）と韓国家族関係学会（KAFR）の学術交流は10年を超え、順調に交流を重ねています。今年度は、KAFRから2017年10月27日（金）にソウルで開催される韓国家族関係学会・秋期大会へのゲストスピーカーの招聘を受けました。ゲストスピーカーを募集いたしますので、下記をよく読んで奮ってご応募ください。

１．応募資格

現在、家族関係学部会会員で、会費の滞納がないこと

２．大会開催日と会場

2017年10月27日（金）　ソウル市（会場の詳細については未連絡です）

３．メインテーマ

“A topography of intimate relationship change”

 (「親密な関係の変化についてのトポグラフィ」)

※Topographyは地勢、地形と訳されることが多いようですが、ここでは形状・形態など全体についての有様を指します。

４．ゲストスピーカーのプレゼンテーション

　・内容：メインテーマに関する日本の状況の報告

　　・持ち時間：30～40分程度

　　・言語：英語または日本語。日本語で発表する場合は通訳がつきます。

５．渡航と出席の費用

韓国での宿泊費・食費はKAFRが負担、渡航費は家族関係学部会が支給します。

６．その他

プレゼンテーションの内容は、KAFRのジャーナル “Journal of Family Relations” に掲載されます。ただし、ゲストスピーカーが韓国語または英語で投稿すること。

７．応募方法と決定方法

・自薦・他薦で応募し、役員会で決定します。

・応募に際しては以下の事項を記載して下さい。様式は自由です。

①自薦、他薦の別（他薦の場合は、推薦人の氏名）

②派遣希望者の氏名

③所属と所属先での役職など

④学会での役職など社会的活動

⑤このテーマと関連する業績など

◆応募締め切りは、7月7日（金）17時とします。

◆応募申請先は黒川衣代（鳴門教育大学）まで、メールで下記のアドレスまでお願いします。件名は「2017韓国家族関係学会ゲストスピーカー募集」として下さい。

応募先：黒川衣代（鳴門教育大学）

E-mail：kinuyo★naruto-u.ac.jp　　★を＠に置き換えてください。

━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━

* **学生会員の年会費入金について**

会計担当　井上清美

━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━

●**学生会員の年会費の減額と身分確認の手続き方法について**

「第３条　会員及び会費」の２項の改正（2017年４月１日施行）により、学生会員の年会費が2,000円に減額となりました。2017年度に学生会員として年会費の入金を希望される方は、学生証の写しを下記までお送りください。郵送、FAX、画像のメール添付などいずれの方法でもかまいません。提出期限は2017年４月１日から５月31日です。なお、学生会員の場合は２年分の会費を前納することはできません。

 ご不明の点がございましたら、下記までご連絡ください。

年会費振込先：（郵便振替）00310-6-30229　家族関係学部会

〒333-0831 川口市木曽呂1511 川口短期大学　井上　清美

Tel：048-294-1963 Fax：048-294-3755

E-mail : inquiry★kazokukankeigaku.jp（家族関係学部会事務局）

※上記の★を＠に置き換えてください。

━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━

* **事務局からのお知らせとお願い**

事務局　山下美紀

━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━

●家族関係学部会では、本年２月に家族関係学部会事務局のメールアドレスおよびホームページのURLの変更、メールマガジン配信アドレスの設定を行いました。なお、旧ホームページにおける新HPへの誘導は５月末日で終了いたします。

家族関係学部会事務局の新アドレス：inquiry★kazokukankeigaku.jp

ホームページの新URL： http://kazokukankeigaku.jp

メールマガジン配信アドレス：info★kazokukankeigaku.jp

※上記の★を＠に置き換えてください。

●本メルマガへのお問い合わせ、配信依頼は家族関係学部会事務局までお願いいたします。

＜家族関係学部会事務局＞

〒700-8516 岡山市北区伊福町2-16-9 ノートルダム清心女子大学　山下美紀

Tel：086-252-2142 Fax：086-252-5145

E-mail : inquiry★kazokukankeigaku.jp（家族関係学部会事務局）

※上記の★を＠に置き換えてください。

【発行・編集】　家族関係学部会事務局